定期購読のおすすめ

vesta　人民中国

定期購読申込みのご案内　田舎の本屋さん

月400円で現代中国の躍動を実感

人民中国

「人民中国」は、現在中国で発行される日本語による刊行物の中で最も古い雑誌です。一九五三年六月五日、巻頭に郭沫若氏による「発刊のことば」を載せ、――

中日両国の相互理解と友情を深めるという主旨で創刊されました。中国情報の乏しかった当時、新中国の息吹を知る貴重な情報源として大いに歓迎されました。以後、大胆な改革開放が進んで、激動の中国にあって、中国現地編集の日々まで、激動の中国にあって、中国現地編集の日本語雑誌という特徴を活かした誌面は、中国に関心のある方々に広く読まれています。

最近の記事を見てみると

二三億人の生活革命　花卉農家の喜びと憂い／どう見られているか日系企業／どう変わる？　中国人の意識と暮らし／大移動する農村の余剰労働力／生態環境保護を現地に見る

など中国の「いま」をリアルタイムで伝える記事が毎号特集されています。

また、世界遺産めぐりや名品を紹介する「この鴛この一点」など、歴史と文化を伝える記事や、旅行情報・文芸芸能情報・中国語講座、食べもの情報なども連載されており、砂漠取り混ぜたバラエティに富む誌面になっています。

愛読者の読み方も、旅の記憶をたどり懐かしく読む方もあれば、中国と関係のある仕事をしているので必須の情報源という方もあり、日本で中国からの留学生や研修生とつきあいのある方など、さまざまです。

二十一世紀をともに歩むパートナーとして、日中の理解を深めるための手軽な情報源です。

【最近号の特集より】

2003年12月号
夢乗せて、有人宇宙船が飛んだ
2003年11月号
消費文化の中を泳ぐ「新人類」
2003年10月号
ハイテクで生まれ変わる大慶油田
2003年9月号
3000年の眠りから覚めた青銅器たち
2003年8月号
SARSは中国に何をもたらしたか

発行・東方書店、月刊、A4変形判、定価400円、年間購読料4800円

多彩な眺めが楽しめる食の万華鏡

vesta（ヴェスタ）

食文化の専門誌「vesta（ヴェスタ）」は、民族学・歴史学・考古学・医学・哲学・経済学などさまざまな学問分野から食を眺め、食のあり様について多様な角度から考えるヒントを与えてくれる。最近の特集テーマを見ても、その視点は常に新鮮でユニーク。

最新号（52号）の特集は「学校のお昼ごはん」。日本では当然と思われている給食が、世界を見渡してみると必ずしも一様でないこと、戦後は学校給食法を背景に国の政策として給食制度が整えられてきたが、時代によってその意味付けも内容も大きく変化してきたこと。そうした変遷もたどりながら、子どもの食生活のあり様について、時間の縦軸と空間の横軸をクロスさせながらクローズアップする。

次号（53号）の特集は「食の色彩学」。日本人の繊細な色彩感覚は料理や食卓だけにとどまらない文化全体の姿が見えてくるに違いない。

【最近号の特集より】

51岐路に立つ日本のお茶
2003年夏号　責任編集　熊倉功夫
50食でまちおこし
2003年春号　責任編集　原田信
49食の名言・名句
2003年冬号　責任編集　神崎宣武
48食の安全・安心
2002年秋号　責任編集　丸井英二
47おとなのためのひとりだけの食卓のすすめ
2002年夏号　責任編集　山口喜久男

発行・味の素食の文化センター、季刊、B5判、定価750円、年間購読料3000円

農文協の雑誌定期購読申込みのご案内

●確実に手元に届く定期購読のすすめ

＊所定の事項（お申込先＝住所・氏名・電話番号、購読開始号）をご記入のうえ、FAXが葉書・封書にてお申し込みください。
＊最寄りの書店からの購読をご希望の場合は、書店名をご指定ください。
＊バックナンバーのご注文も承ります。ご希望の場合は、別途お申込みください。
内容についてはルーラルネットhttp://www.ruralnet.or.jp/を参考にしてください。

●お支払いは口座引落としが便利です

＊雑誌の代金は、1年ごとの〈前払い〉でのお支払いをお願いしています（送料サービス）。
＊口座引き落とし、郵便振替でのお支払いをお願いします。
＊口座引落としをご希望の場合は、手続き用紙をお送りします。
＊郵便振替をご利用の場合は、振替用紙到着後、2週間以内のご送金をお願いします。

●契約更新は不用、継続送付いたします。

当会の定期刊行物は予め購読終了時期を定めていません。1年目以降にご購読を中止されるときのみ、ご連絡ください。代金の切れるいずれでの中止となります（途中解約の場合、そこまでの誌代、実費送料と返金手数料をご負担いただきます）。

送料が無料になる農文協の通販書店

「田舎の本屋さん」

＊入会者は送料が無料になる会員制書籍・ビデオの通販サービスです。
＊農文協以外の本でも、日本で一般流通している本が購入できます。
＊年一回の「農業書総目録」「農文協図書目録」や、毎月の出版情報紙「出版ダイジェスト」などお送りします。
◇会員になるには、口座引落としの登録、年会費2100円（雑誌定期購読者は入会金サービス）が必要です。
■事務局　農文協普及企画部
http://www.ruralnet.or.jp/shop/

農文協　歴史と文化の深みから味わう

講座 食の文化

全7巻
①人類の食文化
②日本の食事文化
③調理とたべもの
④家庭の食事空間
⑤食の情報化
⑥食の思想と行動
⑦食のゆくえ

第1回配本　4冊　●各3200円

⑤タイ
山田均著　バンコクの老若男女から食の現在を聞き取り。レシピや、食材・料理小事典付。

⑨トルコ
鈴木董著　中央アジアと地中海世界が出会う世界三大料理の一つ。比較文化の視点から描く。

⑮イタリア
池上俊一著　外来の食材を受容し、融合させ、絡ませて独自なものを生み出すパスタの世界。

⑱ドイツ
南直人著　「ジャガイモとソーセージ」は皮相な見解。豊かな地方料理と最近の日本食ブームまで。

【続刊】韓国／中国／モンゴル／ベトナム・カンボジア・ラオス・ミャンマー／インドネシア・マレーシア／オーストラリア・ニュージーランド／インド／アラブ／アフリカ／アメリカ／中南米／スペイン／フランス／イギリス／ロシア／極北

世界の食文化　全20巻

グローバル化の中で生き続ける世界のローカルフード

世界各国・地域の暮らしの全体像から食に迫る新シリーズ。現地体験をもつ研究者による各巻書下ろし。伝統と国際化のせめぎ合いのなかで紡ぎ出す食の歴史と今。〈監修〉石毛直道〈編集委員〉大塚滋、檜山敏一、川北稔、熊倉功夫、本間千枝子、南直人／A5判・上製、平均260頁●定価各3200円、揃価64000円